

図書だより

2018年 11月 第4号 生野高校図書部

分類	書名	著者名	出版社
913.6	ののほな通信	三浦 しをん	KADOKAWA
"	万引き家族	是枝 裕和	宝島社
"	ケーキ王子の名推理 2巻・3巻	七月 隆文	新潮文庫
"	天使は奇跡を希う	"	文春文庫
"	未来のミライ	細田 守	角川文庫
"	爽年	石田 衣良	集英社
"	ぼくは愛を証明しようと思う。	藤沢 数希	幻冬舎文庫
"	新装版 ハゲタカ(上・下)	真山 仁	講談社文庫
"	鬼物語・猫物語・恋物語・傾物語・憑物語・囃物語・花物語←痛みが激しいので買い替えました！また読んでちょー	西尾 維新	講談社 BOX
"	十三階の女	吉川 英梨	双葉社
"	また同じ夢を見ていた	住野 よる	双葉文庫
"	沈黙のパレード	東野 圭吾	文藝春秋社
"	マチネの終わりに	平野 啓一郎	毎日新聞出版
"	人魚と十六夜の魔法	白鷺 あおい	創元推理文庫
"	スケルトン・キー	道尾 秀介	KADOKAWA
"	ビブリア古書堂の事件手帖—扉子と不思議な客人たち	三上 延	メディアワークス文庫
"	ビブリア古書堂の事件手帖スピンオフ こぐちさんと僕のビブリアファイト部活動日誌 1	峰守 ひろかず	電撃文庫
"	下町ロケット ヤタガラス	池井戸 潤	小学館
"	ファーストラヴ	島本 理生	文藝春秋社
"	ナラタージュ	"	角川文庫
"	滅びの国	恒川 光太郎	KADOKAWA
"	Xmas Stories 一年でいちばん奇跡が起きる日	朝井リョウほか	新潮文庫
"	IQ	ジョー・イデ	早川文庫
779・14	ナナメの夕暮れ	若林 正恭	文藝春秋社
336・49	頭に来てアホとは戦うな！	田村 耕太郎	朝日新聞出版
330	キミのお金はどこに消えるのか	井上 純一	KADOKAWA
281	東大教授がおしえるやばい日本史	本郷 和人	ダイヤモンド社
457	わけあって絶滅しました。	丸山 貴史	"
481	えげつないいきもの図鑑	大谷 智通	ナツメ社

304	どんなことが起こってもこれだけは本当だ、ということ。	加藤 典洋	岩波ブックレット
410	離散数学「ものを分ける理論」	徳田 雄洋	講談社ブルーバックス
547.48	東海オンエアの動画が 6.4 倍楽しくなる本	虫眼鏡	講談社新書
159	学びを結果に変えるアウトプット大全	樺沢 紫苑	サンクチュアリ出版
209	一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書	山崎 圭一	SB クリエイティブ
493,983	成功する子は食べ物が 9 割	細川モモ監修	主婦の友社
740	ぼくが子どものころ、ほしかった親になる	幡野 広志	PHP 研究所
832	英語の語源図鑑	清水 建二	かんき出版
361,45	10 代からの情報キャッチボール入門	下村 健一	岩波書店
599	ママにはなれないパパ	鈴木 おさむ	マガジンハウス
369	みえるとかみえないとか	ヨシタケシンスケ	アリス館
911,167	愛×数学×短歌	横山 明日希	河出書房新社
443,8	新ヤマケイポケットガイド 星座・星空	藤井 旭	山と溪谷社
216,3	大阪を古地図で歩く本	ロム・インターナショナル編	KAWADE 夢文庫
410	とんでもなくおもしろい仕事に役立つ数学	西成 活裕	角川ソフィア文庫
302,22	マンガ中国崩壊	波多野 秀行	ゴマ文庫
498.34	自律神経どこでもリセット！ずぼらヨガ	崎田 ミナ	
373.7	教員採用のカラクリ「高人気」職のドタバタ受験事情	石渡 嶺司	中公新書
498.583	糖質制限の真実 日本人を救う革命的食事法ロカボのすべて	山田 悟	幻冬舎新書
811.2	つい他人に試したくなる読めそうで読めない漢字	現代言語セミナー編	角川文庫
931.6	青春とは、心の若さである。	サムエルウルマン	角川ソフィア文庫
815.8	出口汪の「好かれる」敬語術	出口 汪	SB 文庫
291.63	大阪府謎解き散歩	橋爪 紳也	新人物文庫
914.6	夜中の薔薇/父の詫び状/眠る盃/霊長類ヒト科動物図鑑	向田 邦子	講談社文庫
376.8	下剋上受験「文庫版」	桜井 信一	産経新聞出版
911.12	万葉集の美と心	青木 生子	講談社学術文庫
913.6	木馬の騎手/百日紅の咲かない夏/わくらば/みちづれ	三浦 哲郎	新潮文庫など
913,6	春琴抄/刺青・秘密	谷崎 潤一郎	
〃	砂の女/笑う月	安部 公房	
911.56	智恵子抄	高村 光太郎	角川文庫
933.7	あしながおじさん	ウェブスター	光文社古典新訳文庫
933	幸福な王子	オスカーワイルド	新潮文庫
933.6	黒猫・アッシャー家の崩壊	エドガー・アランポー	〃
933	クリスマス・カロール	ディケンズ	〃
124.22	自由訳 老子	新井 満	朝日文庫
913.6	友情・初恋	武者小路 実篤	集英社文庫
〃	たけくらべ	樋口 一葉	〃
〃	Jimmy	明石家 さんま	文春文庫

本の紹介



部長は走るよ、どこまでも♪

(社長も走るよ、校内を♪)

図書館の常連さんならもう気づいてはりますか？「本が例年よりたくさん入ったの??お便りのリスト多いやん!」・・・ということに。そうなんです。本がぎょうさん入ってますねん。それは何故かという、古本屋さんで購入する割合がグッと増えたんです。だから同じ予算でも冊数が違うんです。特に文庫本で国語の教科書に出る本や試験によく引用されている本を厳選して探して部長が古本屋をはしごして手に入れています。(そのエネルギーったら半端ない!)

もちろん最新本も従来通り本屋さんから購入しています。でも話題本(売れ筋)は読んだら即!売る人も多く、きれいな状態で定価より安く購入できるので、部長はそこは見逃しません! そうやって苦勞していい本をたくさん取り揃えても悲しいかな、利用者が激減。どうしたもんでっしゃろ。自習に来る生徒も以前より減っています。みんな~どこ行ってんや~!! 帰ってこいよ~。

913.384	堤中納言物語	池田利夫訳注	旺文社文庫
933	小泉八雲集	小泉八雲	新潮文庫
913.6	きみ去りしのち	志水 辰夫	光文社文庫
〃	わが母の記	井上 靖	講談社文芸文庫
〃	おいち不思議がたり 1	あさの あつこ	PHP 文芸文庫
913.68	日本文学 100 年の名作第 1 巻	池内紀ほか編集	新潮文庫
156	現代語訳 武士道	新渡戸 稲造	ちくま新書
835	英文法の謎を解く	副島 隆彦	〃
304	言っではいけない 残酷すぎる真実	橘 玲	新潮新書
304	ついに「愛国心」のタブーから解き放たれる日本人	ケント・ギルバート	PHP 新書
673.97	「お通し」はなぜ必ず出るのか	子安 大輔	新潮新書
911.107	短歌の作り方、教えてください	俵 万智	角川ソフィア文庫
455.1	フォッサマグナ	藤岡 換太郎	講談社ブルーバックス
498.519	買ってはいけないお菓子買ってもいいお菓子	渡辺 雄二	だいわ文庫
498.54	飲んではいけない飲み物飲んでもいい飲み物	〃	〃
910.264	作家の値打ち	福田 和也	飛鳥新社
911.162	セーラー服の家人 鳥居	岩岡 千景	KADOKAWA
582.33	できる Word 2013 Windows8/7 対応	田中 亘	インプレス
375.18	学校の部活動と働き方改革	内田良ほか	岩波ブックレット
375	小論文頻出テーマとキーワード(文系編)	湯浅 俊夫	旺文社
490.7	小論文これだけ! 医療・看護編	樋口 裕一	東洋新聞新報社
002.7	東大生が選んだ勉強法	東大家庭教師友の会	PHP 文庫
180.9	ダライ・ラマ自伝	ダライ・ラマ	文春文庫
686.58	大阪「駅名」の謎	谷川 彰英	祥伝社黄金文庫

049	新しい単位	世界単位認定協会	ポプラ文庫
289.1	<新装版>永遠の愛を誓って	安積 政子	宝島社文庫
460.4	極限世界のいきものたち	横山 雅司	彩図社文庫
913.6	出版禁止	長江 俊和	新潮文庫

●ビブリア古書堂の事件手帖スピンオフ こぐちさんと僕のビブリアファイト部活動日記 1

メディアワークス文庫の人気作『ビブリア古書堂の事件手帖』スピンオフ!

(峰守ひろかず著 出版社も違うのだ。)

鎌倉のとある高校で、友達には秘密で小説の朗読配信を行っていた前河響平。中二病溢れる小説も書き綴っていたが、ある日、その小説を書いたノートを学校で紛失してしまう。

拾ったのは図書部員の卯城野こぐち。小動物系で、読書に熱中すると作品世界に入り込んでしまう

読書少女だった。熱中しすぎる性格のため、人の多いところで読書が出来ないこぐちにとって、

唯一安心して読書ができるのが旧図書室。しかし、利用者のほとんどいない旧図書室は廃止の危機に陥っており、二人は旧図書室を護るため、オリジナルルールの書評バトル「ビブリアファイト」に挑むことに――。

お勧めの本をプレゼンするビブリアファイトでは、実在の名作を多数紹介。

原作小説の菜子さんも登場する、本好き高校生たちの青春の1ページ。



●ファーストラヴ

島本 理生著

絶対君主"だった父を殺した娘が抱えていた思いとは



手に汗握るミステリーである。ある夏の日、血まみれの姿で歩いていた女子大生が殺人容疑で逮捕される。彼女の名前は聖山環菜(ひじりやまかな)、包丁で刺されて死亡した被害者は彼女の父親で画家の聖山那雄人(なおと)。だが、奇妙なことに環菜自身が「動機が分からない」という。臨床心理士の真壁由紀はこの事件に関するノンフィクションの執筆を依頼され、被告の弁護人となった義弟の庵野迦葉(あのかしょう)とともに、環菜や周辺の人々への面談を重ねていく。幼い頃から自責の念が強かった様子の環菜、家庭では絶対君主であった父親、娘を案ずるところか裁判では検察側の証人に立つ母親。一体この家庭に何があって父殺しは起きたのか。面会での環菜の発言は漠然とし、母親や元恋人の証言とも食い違う。しかしその齟齬から、由紀は真実への手がかりを見出していく。由紀自身も、実は父親に対して、ある出来事で許せない思いを抱いている。人を救おうと真実を追求する人間もまた、葛藤を抱く生身の人間なのだ。第159回直木賞首相作。

●おいち不思議がたり 1

あさの あつこ著

あれは何? なんて見えたの?

おいちは十六歳。江戸深川の菖蒲長屋で、医師である父の仕事を手伝っている。おいちが他の娘と違うのは、この世に思いを残して死んだ人の姿が見えること。そんなおいちの夢に、必死で助けを求める女が現れる。悩みながらも己の力で人生を切り拓き、医者を目指す娘が、自分に宿った不思議な力を生かし、絡み合う因縁の糸を解きほぐしていく青春「時代」ミステリー。

第2弾「桜舞う」第3弾「闇に咲く」第4弾「火花散る」が先に入ってしまった、読みたいけど1巻はどうなってるの? と思っていた人、ごめんなさい! お待たせしました。心置きなく読み始めてくださいまし。



今年の図書だよりはこれでおしまいです。また、来年! (=^・^=)